

第122号

(昭和34年7月20日)  
第3種郵便物認可

昭和43年11月10日(毎月10日発行)

広報

## かわにし

—人口の動き—

—11月1日現在—

男 5,950(+2)

女 6,100(-1)

計 12,050(+1)

世帯数 2,598(+5)

( )内は前月との比較

発行/川西町役場 編集/企画室 定価/1部5円 印刷/白南風社



## 白鳥に茶がらのプレゼント

北蒲原郡水原町の白鳥の湖「瓢湖」に10月16日あさ、シベリヤから日本海を渡ってオオハクチョウの第一陣四羽がやってきた。このニュースを、まだか、まだかと心待ちしていたのが中仙田小学校のよい子たちでした。

子どもたちが、白鳥に、大好物の茶がらをプレゼントしようと思ったのは昨年の暮れのこと。以来、約1年間にわたって集めた茶がらを、10月末現地へ送りました。(写真、よい子を代表して、茶がらを手にする6年生の諸君)

## 町政コーナー

九月定例会で設置された一議員定数に関する調査特別委員会(の第一回委員会が十月十二日に招集された。この日は、まず正副委員長の互選を行ない、委員長の平野圭二氏、副委員長に小川清次氏を選出したのち、今後の審査方針についての検討が行なわれた。議員定数は、二段階に応じてそれぞれ地方自治法で定められているが、条例を設ければ、この法定数のわくを越えて定数を減らすことができる。川西町の現議員定数二十六人は人口一万以上二万未満の町村としての数である。現在の人口一万二千の町として、はたして何人の議員が適当か。又年八月の改選を控えて審査のなりゆきが注目されている。委員会では今後定数減を実施した町村の実情等を調査したうえ、二月ごろまでに結論を出したい方針であるという。減らず、減らさないは別として、公正な審査によって

## 行事

## 十一月

十日 合同落成式(十時三十分から、千手小学校で)

十一日 議員定数調査特別委員会

十三日 定例教育委員会

十五日 川西町総合開発計画審議会(の第一回会議。この日から二十一日まで精神衛生新設運動。

十八日 川西幼稚園参観日

二十一日 この日から三十日まで 寄生虫予防運動。

二十三日 勤労感謝の日

二十六日 この日から十二月二日まで全国火災予防運動

## 十二月

一日 歳末たすけあい運動はじまる(月末まで)

四日 人権週間まじまる。

(M)

# 42年度決算の状況

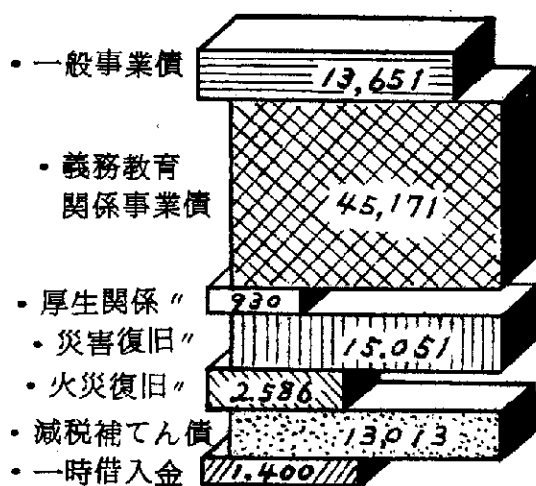
## 住民ひとりあたり2万円をこす

| 区 分<br>会 計          | 予 算<br>現 額 | 歳 入        |            | 歳 出        |            | 収 支<br>差 引 |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|                     |            | 収 入<br>額   | 執 行<br>合 割 | 支 出<br>額   | 執 行<br>合 割 |            |
| 一 般 会 計             | 千円 287,995 | 千円 167,455 | % 58.1     | 千円 122,983 | % 42.7     | 千円 44,472  |
| 国 保 事 業 特 別 会 計     | 72,540     | 27,446     | 37.8       | 24,934     | 34.4       | 2,512      |
| 国 保 施 設 特 別 会 計     | 27,506     | 6,775      | 24.6       | 13,789     | 50.1       | △7,014     |
| 農 業 共 済 事 業 特 別 会 計 | 19,073     | 10,971     | 57.5       | 3,173      | 16.6       | 7,798      |
| 計                   | 407,114    | 212,647    | 52.2       | 164,879    | 40.5       | 47,768     |

▲ 昭和43年度各会計予算の執行状況

▼ 町債 一時借入金の現在高

(単位千円)



町有財産の預金、現金の計と、予算の執行状況中の収支差引額を比較した場合の差は、産業育成資金百四十万円、国民年金印刷購買基金百七十八万三千円、歳入歳出外現金八十九万四千円余があるために生じたものである。

なお、町債、および一時借入金

|         |                        |
|---------|------------------------|
| 土 地     | 256,455 m <sup>2</sup> |
| 建 物     | 36,988 m <sup>2</sup>  |
| 債 権     | 262,000 円              |
| 基 金     | 1,000,000 円            |
| 現 金     | 125,000 円              |
| 有 価 証 券 | 4,401,700 円            |
| 預 金     | 51,720,242 円           |

町有財産一覽表

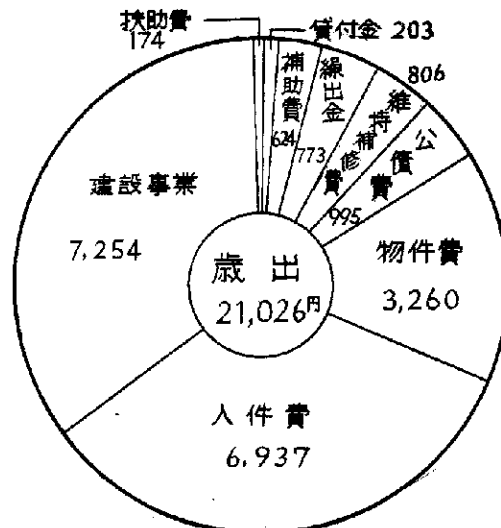
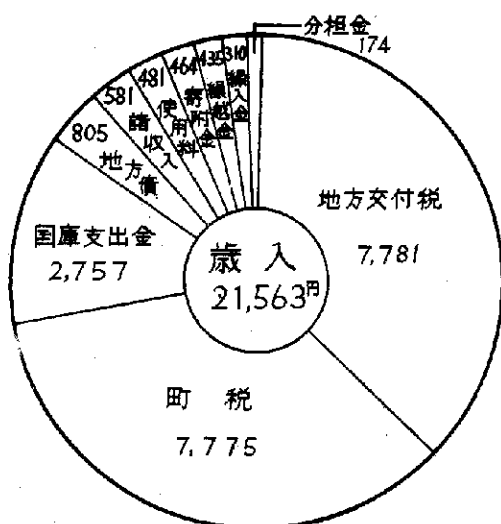
### 昭和42年度 決算の状況

(単位千円)

| 一般会計 |         | 国保事業特別会計 |         | 国保施設特別会計 |         |
|------|---------|----------|---------|----------|---------|
| 歳入   | 二五九、七五三 | 歳入       | 六、一、三五一 | 歳入       | 五、九、九三四 |
| 歳出   | 二五三、二八二 | 歳出       | 五、九、四一七 | 歳出       | 五、〇、七三三 |
| 差引   | 六、四七一   | 差引       | 一、七三四   | 差引       | 五〇、七三三  |

の状況は本積グラフで示したとおりであるが、町債の現在高は、合計九千四百二十万円、住民ひとりあたりでは七千五百五十円である。

### 一般会計住民ひとりあたりの決算額



● 農業共済事業特別会計  
歳入 一、二、六八三

歳出 四、三八〇

差引 三、〇〇〇



# 議員定数調査特別委

## ―第一回会合をひらく―

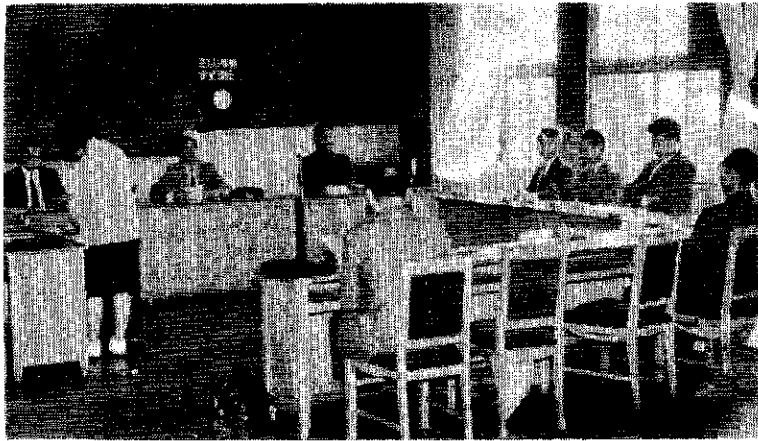
九月の町議会定例会で設置が決まった議員定数調査特別委員会は、さる十月十二日に初会合をひらいて、正副委員長を選出と、こんこの方針について審議を行いました。その結果、委員長に平野圭三氏、副委員長に小川清次氏を選んだの、委員会としては、さしあたり議会事務局で作成する資料や、すでに定数減にふみきった町村と現状維持の町村などへの視察について検討することを確認しました。

※

※

※

川西町議会議員定数に関する調査特別委員会の委員は、田中与三郎、小林与作、丸上茂吉、平野圭三、滋野一郎、登坂敬恒、小川清次、以上の七議員で、十二日の会議には、第一回委員会の招集者として和久井議長も出席しております。(平野委員は欠席)



(特別委員会の審議風景)

当日は、まず別項のような議長あいさつがあったのち、年長者である小林委員の司会のもとに、正副委員長の選出にはいり、いずれも投票の結果、平野委員長、小川副委員長が決定したものでした。

ついで、小川副委員長が平野委員長に代って審議をすすめたわけですが、こんど、委員会が行なう調査活動のあり方として、七月一日現在で調査した県下の状況を資料として検討すること。次の委員会では、定数を減じた町村、および減じないままの町村の実態を視察することについて、検討を加える点を申し合わせております。

### 結論は

#### 二月中旬までに

議長あいさつ 特別委員会の設置は合併後は、はじめてのこと、なにかと不都合な点もあるが、よろしくお願ひいたしたい。本日、委員会としてどのような調査活動を行なうかについて検討がなされるが、こんどは、明年八月に選挙が執行される点を考慮して、おそくとも二月中旬ごろまでに結論を出していただきたい。いうまでもなく、周囲がひじょう

### 議会の動き

10月

三日 県下町村議会議員合同研修会(長岡で)。  
四日 十日町警察署整備協議会に議長出席。  
十一日 産業経済委員会付託請願の現地視察。  
十二日 議員定数調査特別委員会十七・十八日 関越自動車道建設促進期成同盟会(水上町で)に議長出席。  
二十一日 第六回町議会臨時会(審議内容)  
①手数料徴収条例の一部改正を原案どおり可決。

### 「ゆうあい号」

二十六日に

仙田へうかがいます

かねて予告しておりました、県の移動採血車「ゆうあい号」の来町が決まりました。

▼日時 十一月二十六日、受付開始予定午前十時、同締切予定は午後三時。  
▼場所 仙田出張所前  
▼採血予定人員 百人  
今回は、仙田にはいってゆくわけですが、その仙田地区で、献血

②一般会計予算の補正を原案どおり可決。歳入歳出とも一千四百七十六万円を追加して、一般会計の予算規模は三億二千七百五十五万円となった。

追加のおもなものに、歳入で町税三百十万円、県支出金三百八十万円、起債三百八十万円。歳出では、徴税費の報償金百六十万円、地籍調査の航空測量費増額分八十六万円、土木費の道路新設改良費百二十万円、ブルドーザー購入、同車庫建設に約三百万円、雪害対策費二百三十万円のほか、雪上自動車負担金六十七万円、合同竣工式の直接費用二十万円などがある。

にまつわる、ひとつの美しい話題をご紹介します。

富島では、昨年八月三十日婦人学級が中心になって、部落内の血液型検査を行いました。

ところで、さる十月二十三日のこと、たまたま小千谷病院に入院していた田村ヨイさん(四十六才、昨年の婦人会長)が、病状が悪化し、院長の要請で、富島から三十人の人たちが輸血にかけつけました。しかし、大腸を三分の二も切り取るという大手術であり、かけつけた人々の祈りもむなしく、田村さんは、同夜十一時三十分になくなりました。人命を守るための部落をあげての善行であったのに結果はむなしくても、この部落のみなさんの行為は貴重です。

採血車をもつ、県民の生命は県民の善意の献血で助けあう、という目標のために、ぜひ、みなさんのご協力をお願いいたします。

③国保事業特別会計予算の歳入歳出にそれぞれ百三十七万円を追加する補正予算を、原案どおり可決。予算規模は七千三百五十七万七千円となった。

④町道(木落渡船場線の一部)の廃止について原案どおり可決

⑤「富島地内大島つり橋架設」―上野、橋、仙田三農協合併助成―の二議案は関係委員会付託

二十二・二十三日 議長および田中議員、伝染病院組合視察のため富田市へ。

二十四・二十五日 三魚沼の事務局職員研修会(津南で)

二十八・二十九日 県下町村議会議事務局職員研修会(松之山で)



### 食

卓をかざる野菜の種類は、ホーレン草、カリフラワー、シニギク、白菜といったところでしょうか。ホーレン草が栄養価の高いことは知られていますが、シニギクも、これについてビタミン類の豊富な野菜で、すき焼きによくあうし、カリフラワーはグラタンにすると、若い人がよく食べます。

### 暖

暖房器具がフル回転する季節には、いり、とくに各種のストーブが、どの家庭にも普及してききました。維持費が安いということから、巨額の石油ストーブが使われていくようですが、使う前にじゅうぶん点検し、置場場所にも注意してください。火をつけたまま灯油をいれないようにする。石油ストーブをたおして火がでたら、消火のコツは、まず水をかけ、その上に毛布等をかぶせることです。

### 洋

服類が冬着にかわるわけですが、うっかりするとしまいぐせのついたまま着用しがちで、ふっともないものです。必ずプレスしてから着てください。からだがまだ寒さになれきれないためか、着衣がふさふさしくなっています。どうか、かせなどをひきこまぬよう注意してください。

| 種 類            | 区 分     | 金 額 |
|----------------|---------|-----|
| 身分に関する証明       | 1枚につき   | 50円 |
| 職業に関する証明       | "       | 50円 |
| 印鑑に関する証明       | "       | 50円 |
| 建物に関する証明       | "       | 50円 |
| 土地に関する証明       | "       | 50円 |
| 所得に関する証明       | "       | 50円 |
| 住民票の写し(除票を含む)  | 1証明につき  | 50円 |
| 戸籍附票の写し(除票を含む) | 1枚につき   | 50円 |
| 住民票記載事項証明      | "       | 50円 |
| その他の証明         | "       | 50円 |
| 代書(復写を含む)      | "       | 50円 |
| 公簿公図の閲覧        | 1件1回につき | 50円 |
| 建 築 届          | 1件につき   | 50円 |

### 改正後の手数料徴収額

印鑑証明や、住民票記載事項証明、あるいは土地、建物に関する証明などの手数料が、十二月一日から変わることになりました。これは、前ページの議会の動きのところでもふれているように、十月二十一日にひらかれた第六回町議会臨時会で、町の手数料徴収条例が改正されたことによるものです。この改正では、金額の改訂と同時に、これまで、ややあいまいであった手数料徴収の基準についても明白にいたしました。改正時期を目前にひかえているので、みなさんに、そのあらましをお伝えしてみよう。

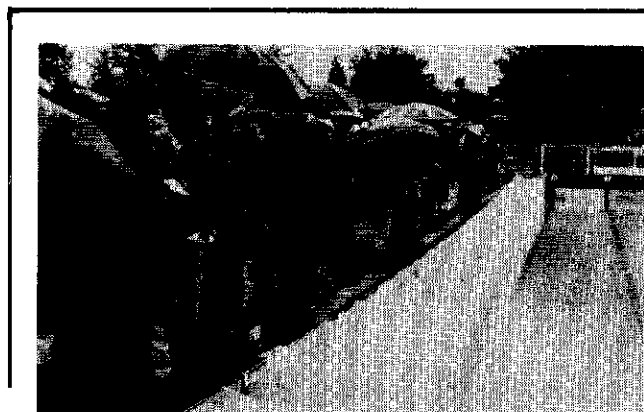
## 手数料徴収条例を改正

# 一律に五十円になります

十二月一日から実施

### 十円・二十円の増額です

上の表でおわかりのように、それぞれ、一枚、一証明、一件につ



いて、同一に五十円としたわけですが、さらに、次の点にご注意願います。

☆住民票の写し(除票を含む)

の場合、一証明が二枚以上となるときは、五十円に、二枚目以上一枚につき十円を加算した額となります。

☆公簿公図の閲覧の場合、土地に関する台帳は一冊、図面は一枚(一筆が数枚にわたるときは隣接する枚数を除く)、家屋は一棟、住民票は一世帯、その他の公簿は一事件をもって、それぞれ一件とします。

☆地籍調査票、調査図、および認証前の地籍図は、公簿公図とみなします。

なお、建築届を除くと、印鑑証明で十円、そのほかは二十円の増

額ということになります。

### 納税証明書の交付手数料も

これらの改訂と並行して、町の税条例の一部が改正され、納税証明書の交付手数料も、証明書一枚ごとに五十円(改正前三十円)となりました。

### 非行防止

### ポスターの入選者

川西町分区保護司会、川西町防犯組合、川西町青少年問題協議会が、小学校六年生と中学生の諸君を対象に、青少年の健全育成、非行防止の標語入りポスターを募集していましたが、各学校の協力

を得て、九十六点の作品が集まりました。審査の結果を次のとおりご報告いたします。

### 特選

川西三年 高橋明博  
仙田三年 押木隆夫  
橋中一年 藤巻進

### 入選

橋中二年羽鳥明美、同一年丸山敏夫、仙田中一年茂野晶人、同三年高橋秀夫、橋中三年野沢弘光、川西中二年蔵品きみい、橋中一年藤巻喜美子、同一年田口恵理子、橋小六年佐藤聡子、仙田中二年佐藤敏子、橋中一年村越幸江、川西中二年渡辺洋子、仙田中二年小川克二、同一年高橋哲也、橋中二年五十君セツ、同二年田口直子、同三年相馬由起子

### 錦鯉品評会

九月五日付の農業改良普及だより第二十二号のなかから『どんぐり眼』というコラムの内容が印象的だったので、ここに引用させていただきます。『かつて特殊地帯といわれ、辺境山岳の農村と考えられた川西町仙田地区。悲劇的にさいわれわけてきた出かせぎや、地域的な諸環境のなかで、いまや急速に変化しつつあるという見方がある。……一万方あるのにも理解していないが、さる十月二十四日、千手小ブームで知られた川西町と小千谷市南部地区錦鯉品評会を参観してみ、午後の即売会風景のなかから、まきれもなかつ、勝負するひとびとの表情

広報スワッチ

北

## 募集締切日は 二十五日 職業訓練所入所

職業訓練所の明年四月入所生を募集しております。

職業訓練所は、これから就職したい人や転職したい人に、職業に必要な基礎的知識と技能を身につけさせ、職業と生活の安定、および地位の向上をはかる目的で、十日町、柏崎、三条、新潟、高田の各市と、堀之内町に設置しております。

訓練期間は一年、寄宿舎の設備もあり、授業料は無料です。

募集締切日は、今年二十五日となっております。義務教育を修了した人、または中学校卒業見込みの人なら、年令に制限なく応募できます。



## おかあさんバレーボール 県大会で(全勝)優秀賞に

さる十月十日、休養の日を記念して、長岡市で、第一回おかあさんバレーボール新潟県選手大会がひらかれました。

この大会に、郡市を代表して参加した川西町のおかあさんチームは、参加十六チームを四ブロックに分けたリーグ戦で、みごとに全勝、ブロンズの優秀賞を獲得すると同時に、県下でも最優秀の折り紙をちやうだしました。

写真は、川西中で練習に励んだこのチームのみなさんですが、大会で活躍した選手袖丈あわせて十三人のおかあさんたちの平均年齢は三十一才。げに健康で、明るく、若々しい、町の主婦代表のみなさんです。

## 不用犬の 買い上げ

犬の放し飼いや捨て犬による野犬化を防ぐため、次の要領で、不用犬の買い上げをいたします。

①日時 日 きたる十八日、午前十時から十一時まで

②場所 役場前

③買い上げの要領 買い上げをするのは保健所で、生後九十一日以上の子犬は一頭百円、それ未満は一頭五十円、おとなが印鑑を持参してつれてくること。

## 善意の告知板

※オルガンの寄贈  
伊友の星名セツさんから、このほど、幼児教育に役だててほしい



## 千手重陽会の 菊花展に町長杯

秋の花の代表キクを観賞する千手重陽会の菊花品評会(写真 毎年11月3日ひらく)に今回から町長杯が設定され、第1回の受賞者は保坂長雄さんでした。

稲葉の穂たぐみ縛りし二カ所かな  
稲葉穂をとる中殺の竿振り  
ただよへる香に浸りつつ生妻引く  
洗いたる生妻の紅のみづみづし  
束ねたる生妻の茎の紅揃ふ

発音所通し 小川 越人  
朝寒の子の起き出づるよりすぐ隣  
に  
下層雪や早くして秋の天  
貫狩りや少年の日の道を行く

松風 南雲 文峯  
堂内に菊の花あり文化の口  
※独りよがりにならず作句は投句  
までに何回も読み返してください  
貞生、越人両氏の努力を願います



## 精神衛生相談日 のお知らせ

町では、きたる十三日(水)午後一時から三時までの間、役場で精神衛生相談を行います。担当医師は、中条病院の諸橋 順先生ですが、悩みや相談ごとをおもちのかたはぜひおいでください。

△採用▽  
土木課 谷井一二(中屋敷)

## 町の人事

十一月一日付

## 戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

山家 博子 二女 木 落  
上村 俊和 俊平長男 上 野  
大久保 照美 寛治三女 野 口  
中村 淳 伊勢男長男 山 口  
江口 政和 日出男長男 小 倉  
白井 尊雄 敏夫二男 寺 尾  
丸山 修 和夫三男 野 新 田  
小海 敦子 久男長女 木 公 倉  
茂野 清美 光平長女 藤 澤  
吉島 龍也 正實長男 神 和 町  
平野 政仁 政満長男 東 寺 寺

滝澤 美穂 長女 神社町  
たかさこ—こころ満に

◎新邸 星名 剛 伊 友  
◎新邸 村山 ミチ 東 誠 家  
◎新邸 井上 真 神 社 町  
◎新邸 越村 ヤクノ 十日町から  
昇天—ごめい福を祈る

田村 ヨイ 室 島 四 六  
高橋 敬晴 大 白 倉 五 七  
野澤 キク 仁 田 五 八  
渡邊 マツ 仁 田 六 五  
上村 マチ 上 野 六 九  
丸山 重一郎 下 原 七 二  
片桐 シゲ 野 口 七 五  
佐藤 キク 鏑 谷 八 〇